

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】令和7年4月30日(2025.4.30)

【国際公開番号】WO2024/095566

【出願番号】特願2024-554270(P2024-554270)

【国際特許分類】

H 0 1 F 1 7 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

H 0 1 F 1 7 / 0 4 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

H 0 1 F 1 7 / 0 0 C

H 0 1 F 1 7 / 0 4 A

10

【手続補正書】

【提出日】令和7年2月21日(2025.2.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

互いに対向する第1主面および第2主面を含む素体と、
前記素体に設けられ、軸に沿って螺旋状に巻き回されたコイルと、
前記素体に設けられ、前記コイルに電気的に接続された第1外部電極および第2外部電極と
を備え、

前記コイルの前記軸は、前記第1主面に平行に配置され、

前記コイルは、

前記軸に対して前記第1主面側に設けられ、前記第1主面に平行な平面上に前記軸に沿って配列された複数の第1コイル配線と、

30

前記軸に対して前記第2主面側に設けられ、前記第2主面に平行な平面上に前記軸に沿って配列された複数の第2コイル配線と、

前記第1コイル配線から前記第2コイル配線に向かって延在し、前記軸に沿って配列された複数の第1貫通配線と、

前記第1コイル配線から前記第2コイル配線に向かって延在し、前記軸に対して前記第1貫通配線と反対側に設けられ、前記軸に沿って配列された複数の第2貫通配線と
を含み、

前記第1コイル配線と、前記第1貫通配線と、前記第2コイル配線と、前記第2貫通配線とは、この順に接続されることにより、前記螺旋状の少なくとも一部を構成し、

40

前記第1主面に直交する方向からみて、前記複数の第1コイル配線および前記複数の第2コイル配線のうちの少なくとも1つは、曲線部分を有する折れ曲り配線であり、前記第1主面に直交する方向からみて、前記曲線部分の側面は、凹部を有する、インダクタ部品。
。

【請求項2】

前記素体は、S i O₂を含む、請求項1に記載のインダクタ部品。

【請求項3】

前記折れ曲り配線は、複数存在し、

前記第1主面に直交する方向からみて、全ての前記曲線部分は、前記軸に沿った方向の一方側に突出するように湾曲している、請求項1または2に記載のインダクタ部品。

50

【請求項 4】

前記折れ曲り配線は、前記曲線部分のみからなる、請求項 1 または 2 に記載のインダクタ部品。

10

20

30

40

50